



## 【戦評シート】

平成23年8月9日(火)	協会名：秋田県バスケットボール協会	
場所：ニツ井総合体育館(Cコート)	記入者：小松 和典	
チームA 盛岡白百合 (岩手2位)	4 - 35 6 - 15 21 - 16 13 - 11	チームB 白河中央 (福島1位)

スターター	チームA： #4, #5, #6, #9, #10
	チームB： #4, #5, #10, #11, #12
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン ( 1-2-2 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
	チームB： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )

女子Cブロックの代表決定戦となった第5試合。第1ピリオドは、白百合が1-2-2ゾーン、白河中央がマンツーマンでスタート。序盤白河中央は4連続ゴールを上げる。白百合は早めのチャージタイムアウト。しかし、白河中央の勢いは続き、オールコートディフェンスからスティールを狙い、#11 遠藤の3Pなども加えて一気に引き離す。一方白百合は、残り3分40秒に#5 菊池がようやく得点を決めるものの、白河中央の厳しいディフェンスに苦しみ、第1ピリオドは白河中央 35-4 白百合で終了。

第2ピリオド、なんとか流れをつかみたい白百合は、高さのある#8 安田を投入する。#4 細川、#5 菊池が速い攻撃からチャンスを作って得点するものの、このピリオドで15点を追加した白河中央が50-10と大きなリードを奪ったまま試合を折り返した。

第3ピリオド、白百合はチームを引っ張る#4 細川の1対1や、#5 菊池、#9 齋藤の3P、#8 安田のインサイドでのプレーで得点を重ね、このピリオドで21得点を上げる。メンバーを入れ替えた白河中央は、交代して出場した選手も積極的なプレーを見せ、白河中央 66-31 白百合で第3ピリオドを終了した。

第4ピリオド、白百合は#4 細川、#5 菊池、#10 瀬川が中心となって粘り強くチャンスを作って得点するが、白河中央 77-44 白百合で試合終了。白河中央はメンバーを入れ替えながら、全員が試合に出場し、余力を残しながら勝利し、準決勝への出場権を獲得した。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。